

被保険者に係る確認を行う日の2年前の日よりも前の期間に係る
雇用保険の被保険者となったこと（及び被保険者でなくなったこと）の届出に関する疎明書

公共職業安定所長 殿

下記労働者については 年 月 日に雇い入れをしたところですが、雇用保険被保険者取得手続きが適正にされていないことがわかったところです。

労働者本人からは下記のとおり雇用保険料を天引きしており、その内容に相違ありません。

今後の手続きにつきましては、遅延なく手続きいたしますので雇用保険被保険者資格取得日を遡っていただきますようお願いいたします。

記

届出に係る者	氏名		
	生年月日	S・H 年 月 日	性別 男・女
雇用関係	雇い入れ日	年 月 日	
	届出日現在の在籍状況	<input type="checkbox"/> 在籍中 <input type="checkbox"/> 退職済 <input type="checkbox"/> その他（ ）	
	退職時の場合は退職日（在籍中の場合記載不要）	年 月 日	
届出に係る者の 雇用保険料天引き に関する事実	天引きを行うこととなった最も古い日	年 月 日	
	天引きを行った直近の日（在籍中の場合記載不要）	年 月 日	
提出する給与明細 書等の添付書類に ついて	提出書類名「	」	
	天引きが確認出来る項目名「	」	

令和 年 月 日

住 所
事業主 名 称
代表者氏名
電 話 番 号

注 意

- 1 在職者に係る届出の場合は「（及び被保険者でなくなったこと）」の文字を抹消してください。
- 2 「天引きを行うこととなった最も古い日」欄には、届け出に係る者について、雇用保険料を天引きすることとなった最も古い日を記載してください。（雇い入れ時点から天引きされている場合には雇い入れ日を記載してください。）
- 3 「天引きを行った直近の日」欄には、届出に係る者について、雇用保険料を天引きした直近の日を記載してください。（退職日まで天引きがされていた場合には退職日を記載してください。）
なお、届出日現在も在籍中の場合、記載は不要です。
- 4 「提出する給与明細書等の確認書類について」欄には、事業主が提出する雇用保険料の天引きがあったことが確認できる給与明細書等の確認書類の名称（「給与明細書」、「賃金台帳」等）、当該書類の雇用保険料の天引きがあったことが確認できる該当箇所（「社会保険料等欄」等、項目名）を記載してください。